

第2号議案 2020年度活動計画 及び収支予算

我が国の森林・林業・木材産業は、戦後造成された人工林が本格的な利用木を迎える中、木材生産量が増加しつつある中で、国産材の利用拡大等による林業・木材産業の活性化と山村の再生が重要な課題となっている。また、地球温暖化の進行や豪雨災害の頻発等を背景に、森林の有する森林の働きに対する国民の期待も高まっている。

こうした中、林野庁は、「林業の成長産業化」とともに、豊かな価値を有する森林空間を利用し山村地域の新たな雇用と収入機会を生み出すことが期待される「森林サービス産業」の推進を打ち出したところである。

「森林サービス産業」は、過去に打ち出されてきた、「森林空間利用」、「森林セラピー」等との関係が不明確であるが、「森林空間利用」や「森林セラピー」が森林・林業・林産業や山村振興においてどのような役割を果たしてきたのか検証するとともに、「森林サービス産業」の現状と今後の見通しについて、「林業の成長産業化」と併せて検証していくこととする。

2020年度は下記の方針により活動する。

- 1 定例研究会 月1回開催
年間テーマ
「森林サービス産業で林業の成長産業化と山村の振興が図られるか？」
- 2 共同取材等 年間テーマに基づき、春と秋の2回、開催する。
- 3 会報の発行 「林政ジャーナル」を2回発行する。
- 4 幹事会 月1回開催（原則として毎月第3火曜日の14時から）
- 5 組織の拡大 新会員の加入促進、会員相互の連携とその円滑化に努める。
- 6 収支予算

2020年度収支予算書

項目			予算額	前年度予算	前年度決算	備考
収入の部	前期繰越額		2,909,453	3,051,459	3,051,459	
	1 会費 正会員	会費	147,000	154,000	119,000	7000×21人
		前年度未納分	42,000	49,000	14,000	7,000×6人
		個人会費計	189,000	203,000	133,000	
	会費 賛助会員	会費	380,000	380,000	340,000	20,000×19団体
		前年度未納分	40,000	20,000	0	20,000×2団体
		法人会費計	420,000	400,000	340,000	
		会費収入合計	609,000	603,000	473,000	
	2 雑収入		80,000	80,000	40,026	総会・懇親会費、利息
		当期収入合計	689,000	683,000	513,026	
	合計		3,598,453	3,734,459	3,564,485	
支出の部	1 研究会費	講師謝礼	140,000	140,000	57,000	総会、研究会
		会場費	20,000	10,000	20,293	研究会
		小計	160,000	150,000	77,293	
	2 共同取材費		80,000	40,000	208,667	
	3 会報発行費		150,000	150,000	119,630	発行2回
	4 会議費	総会費	200,000	200,000	159,959	
		幹事会費	20,000	10,000	11,234	
		小計	220,000	210,000	171,193	
	5 事務局費	通信費	50,000	100,000	62,418	会報発送費含む
		印刷費	0	0	1,420	
		事務用品費	8,000	8,000	2,559	
		会長活動費	12,000	0		
		小計	70,000	108,000	66,397	
	6 雑費		20,000	20,000	11,852	
7 予備費		10,000	10,000	0		
	当期支出合計	710,000	688,000	655,032		
	当期収支差額		△ 21,000	30,000	△ 142,006	
	次期繰越額		2,888,453	2,946,618	2,909,453	